

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援事業所 Wao!		公表日				2026年 3月 1日				
			利用児童数			2025年 12月 1日			回収数	21	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応				
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	3	2		<ul style="list-style-type: none"> 以前より子どもたちの人数も増え、子どもたちも大きくなったのでスペースが狭い感じがします。 他を見たことがないので、十分なかかわらないです。 活動する部屋が3つあるので、十分だと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容に応じて、他施設などを利用しながらスペースの確保に努めていきます。 			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1		1					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21				<ul style="list-style-type: none"> 部屋の場所などはフルーツなどの絵で場所を表してくれていてわかりやすいです。 部屋ごとに名前を付けて分けているのでわかりやすい。 				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	21								
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21								
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20			1		<ul style="list-style-type: none"> 支援のねらいや具体的な内容がより分かりやすく伝わるよう、活動の目的や個別支援計画との関連を送迎時や面談等を通して丁寧に説明していきます。 			
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21								
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17			4		<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援ガイドラインに基づき「本人支援」「家族支援」「移行支援」の視点を改めて確認するとともに子どもの発達段階や小集団での様子を丁寧に分析し保護者と共通理解を図りながら計画の質の向上につなげていきます。 			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20			1	<ul style="list-style-type: none"> 支援はすごくしていただいているのですが、どこまで進んでいるのかわかりづらいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標と日々の支援とのつながりが見えるよう説明の機会を充実させることで、保護者と共通理解を深めながら支援の質の向上につなげていきます。 			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20			1	<ul style="list-style-type: none"> 季節やイベントごとに工夫して活動できていると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達段階や興味関心、小集団での関わりの広がりに応じて活動内容を柔軟に見直し、個別支援計画との関連を明確にしながら活動プログラムの充実を図っていきます。 			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	2	1	8	<ul style="list-style-type: none"> 交流の機会があるのかわかりませんが、あったら良い経験になりそうだなと思います。 他事業所との交流があると聞いています。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所や認定こども園、幼稚園等との情報共有や連携を継続するとともに、子どもの発達段階や特性に配慮しながら、地域の中で他児と関わる機会について検討していきます。 			
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21									
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21									
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	1	1	4	<ul style="list-style-type: none"> 親子通所をまだしたことがありませんが、楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者同士が学び合える機会や家族も参加できる研修・交流の場について、ニーズを確認しながら実施の充実を図っていきます。 				

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	21					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	1			・いつも助かっています。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21					・いつも気にかけていただきありがとうございます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	2		3	・保護者会などまだ参加したことがないためわかりません。 ・親子通所の時は話ができますが、グループで分かれたりで、いろいろなママと話すのは難しいです。	・保護者同士が安心して交流し、子育ての思いや情報を共有できる場の充実について検討を進めていきます。保護者会や交流会の開催にあたっては、参加しやすい形式や内容を工夫し、家庭同士がつながる機会を広げていきます。また、きょうだい児への理解や配慮も大切にし、きょうだい同士が安心して関われる機会や、家族全体を支える視点での支援についても、ニーズを確認しながら具体的な取組を検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21					
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	17	3		1		・月1回のWao!だよりやホームページのブログで活動報告等を行っています。また、自己評価についてもホームページで確認ができるようにしてあります。保護者が安心して支援内容を理解できるよう、情報提供の機会と方法のさらなる充実に努めていきます。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21						
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	21					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21					
26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	1		1		・事故や怪我が発生した際には、速やかな連絡とともに発生状況やその後の対応について丁寧かつ分かりやすく説明を行っています。また、再発防止に向けた取組についても職員間で共有し、安全で安心して過ごせる環境づくりを継続的に進めるとともに、保護者との信頼関係の構築に努めていきます。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	4		1	・気分によります。 ・日によって行き渋りがありますが、帰ってくる時は笑顔で「楽しかった」と言っています。	・子どもが安心して通所し「楽しい」「また来たい」と感じられる環境づくりを継続し、主体的に活動へ参加できるよう努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	21					・今後も子ども一人ひとりの発達や小集団での育ちを丁寧に見取りながら、個別支援計画に基づいた質の高い支援を継続していきます。また、いただいた信頼に甘んじることなく日々の振り返りや職員間の連携を強化し、保護者との対話を大切にしながら、より安心して通所できる環境づくりと支援のさらなる向上に努めていきます。